

昭和二年九月

職業介紹公報

第十四號

局 地 方 資 統

少年職業紹介事業施設に関する件	一
職業紹介事務局事務打合せ	一
六大都市職業紹介事務局管内就職者運賃割引取扱私設會社	一
ノ件	一
辭令	一
職業紹介所の職員異動	一
職業紹介事務局並講習會	一
地方記事	一
大日本職業指導協會の成立	一
岐阜縣長良尋常高等小學校に於ける職業指導概況	一
資料	一
米國に於ける知識階級の職業紹介(一)	一
英國の労働児童の雇免許狀	一
獨逸の労働児童の雇免許狀	一
佛給生活者職業紹介取扱成績	一
職業紹介所の労働賃率取扱成績	一
職業紹介所の労働賃率取扱成績	一
大東京市労働共濟會事業取扱成績	一
十三都市労働共濟會事業取扱成績	一
十三都市労働共濟會事業取扱成績	一
統計	一
職業紹介事業概況取扱成績	一
道府縣外職業紹介取扱成績	一
家庭内職業紹介取扱成績	一
職業紹介月報	一
(一)一般職業紹介	一
(二)日雇労働紹介	一
道府縣外職業紹介	一
家庭内職業紹介	一
有利職業紹介月報	一
十三都市賃銀表	一

中央職業介紹事務局

始



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 30 1 2 3 4 5

少年職業紹介事業施設に
關する件

(昭和二年九月二十一日收第八七四號)
各地方職業紹介事務所局長へ通牒

標記ノ件ニ付テ本月五日發社第一一六號ヲ以テ内務次官ヨリ地方長官ニ別紙ノ通牒相成候條貴官ニ於テモ地方長官ト協力シ通牒ノ趣旨ニ遵ヒ各關係市町村ニ對シ夫々督勵ヲ加ヘ尙中央職業紹介委員會長答申第三項乃至第六項ニ就テハ各職業紹介所ヲシテ速ニ實施セシムル等可然御指置相成度

昭和二年九月五日發社第一一六號内務次官ヨリ各廳府縣知事へ通牒

少年職業紹介事業施設ニ關スル件

少年ノ職業紹介並指導事業ニ關シテハ比年其ノ普及發達ヲ見ルニ至リタルハ貴官不斷ノ督勵ノ關係當局者ノ努力ニ依ルモノト被存候ヘ共尙一層改善施設ヲ要スヘキ事項モ不勝義ニ中央職業紹介委員會ニ對シテ本件ニ關シ大區ヨリ諮問相成候處別紙ノ通答申ノ次第モ有之此際市町村ヲシテ可成専門少年職業紹介所ヲ特設セシムルカ又ハ職業紹介所ニ専門部ヲ設置セシメテ其ノ内容ヲ充實シ一面事業經營ニ關スル補助諮問ノ機關トシテ職業委員ヲ設置セシメ以テ職業紹介機關ノ機能ヲ充分ニ發揮セシムルト共ニ小學校當局トノ聯絡ノ緊密ヲ期スルハ極メテ緊要ナルコトト被認候ニ付テハ大正十

四年七月社發二部第二七五號社會局第二部長並文部省普通學務局長ヨリ通牒ノ趣旨ヲモ參酌ノ上貴管下市町村ニ對シ夫々督勵ノ上之カ實現ヲ期スル可然御指置相成度依命通牒候也

職業紹介事務所六大都市職
業紹介事務所打合せ

九月二十八日、二十九日の兩日、社會局會議室に於て職業紹介事務所並六大都市職業紹介事務所打合せを開催せり、出席者は遊佐東京、齋藤大阪、山崎名古屋、久田福岡の各地方事務所局長、岡田、六都市社會課長、六大都市中央職業紹介所長、關係職員計二十三名にして主催者側より長岡社會局長官、守屋中央職業紹介事務所長、川西職業課長、福岡事務所長、各係員臨席して、尙、文部省及資源局より夫々關係職員の臨席を見たり。

諮問事項

一、俸給生活者ノ職業紹介ニ關スル件
俸給生活者ノ職業紹介ニ關シ現ニ實施セル事項成績並ニ今後一層其ノ實績ヲ擧グルニ最モ有效適切ナル施設ニツキ具體的意見ヲ陳述セラレタシ
二、職業紹介法施行規則中改正ニ關スル件
時運ノ趨勢ニ鑑ミ現行職業紹介法施行規則中改正ヲ要スヘキ事項アリトスレハ之ニ對スル具體的意見ヲ陳述セラレタシ

三、冬季失業救済事業労働紹介ニ關スル件
冬季失業救済事業ヲ實施サレニ至ラハ從來ノ實驗ニ徴シ之カ労働紹介上改善ヲ要スル事項アリトスレハ具體的意見ヲ陳述セラレタシ

長岡社會局長官訓示

茲に地方職業紹介事務所局長並に六大都市に於ける主なる職業紹介所長の會合に際し所懐の一端を披瀝するの機會を得たるは欣幸とする所であり。我國に於ける職業紹介事業は大正十年七月職業紹介法實施以來六年有餘各般の制度は漸次整備致しまして現在職業紹介所の數は二百七十箇所を算し未だ之が設置を見るに至りませぬ地方は僅かに大分沖繩の二縣でありまして殆んど全國に普及されたのであります。



るとか教育制度方針を改善するとか或は失業保険制度を確立するとか其他種々の施設を要すべきものがあるでござりませうが我國現在の財政經濟の状況に鑑みまして俄に之が實現を見ることは容易なことではないと思ふのであります。今日の場合之が解決は主として職業紹介事業の力に頼るの外ないのであります。然るに我國に於きましては財界の不況打撃も今春未曾有の恐慌を現出し事業界に蒙りたる打撃も尠なからざる状況でありまして今や整理の時期に際會して居りますが之が爲め失業者は漸次増加の傾向を呈しつゝあります。而も是等失業者の多数は概ね生活上の脅威を受けつゝありますので洵に痛心に禁へないのであります。就中習識階級に屬する失業者の擧出は更に社會不安を擴大し延て一般國民思想の上に影響する處が尠くないのであります。之が救済の方途を講ずることは刻下極めて緊切重要な問題であります。

故に之れが職業紹介に關しましては兼に中央及地方職業紹介委員会に諮問し専門職業紹介所委員及再教育機關の設置を感通しましたが既に東京、大阪、神戸、名古屋各市に於きましては専門職業紹介所又は職業紹介所に専門部を設けられ又委員會等の設置を見るに至りました。又本年度より中央及地方職業紹介事務局に職員を増置して専らこれに當らしむることゝ致しましたが未だ顯著なる成績を挙げたとも見られませぬが海外への職業紹介の記録を作り或は新なる求人口を開拓する等漸く効果の見ゆるべきものあるに至りつゝあることは關係職員諸君の熱心なる活動に因るものであります。其の勞は多とする所でありませぬ。由來これが紹介事業は容易の業でありませぬが其の責務の重大な

るに顧み今後一層力を之に致し兼策經營實績を舉ぐることに努められむことを切望する次第であります。

政府は冬季に於ける季節的失業者救済の爲め御承知の如く一昨年来國庫補助金を交付しまして六大都市所在公共團體をして土木其の他の事業を起興せしめまして失業労働者を之れに従事せしめられた結果幸に生活上の苦境を免れしめ不安を懐かしむることがなかつたのであります。が本年度も亦之れが實施の必要があらうと思ふのであります。が愈々實施を見るに至りましたならば之が労働者の紹介に就きましては從來の實績に鑑み遺憾なきを期せられむことを望むべき次第であります。少年の職業指導乃至紹介の事業は是又一昨年来より全国的に實施してまいりましたのであります。諸君の努力に依りまして漸次良好なる實績を擧ぐらるに至りました。が尠もすれば取扱件数の多きを望み事功を収むるに急なる結果根本方針に背馳することなきを保し難い慮れがあらうから慎重なる考慮を拂はれまして少年の個性能力傾向境遇等を充分に考慮し永續的職業に就かしむることに留意するは勿論教育機關と職業紹介機關との聯絡を緊密にし就職前後に於ける各般の指導及保護に努められまして少年の前途に光明を與へ將來失業すべからざるを醸生せしめざることに深く注意せられむことを切望する次第であります。

前に述べました如く我國の職業紹介に關する制度及組織は著く整備するに到りましたが僅かに数年の年所を經過したるにすぎませぬので未だ發達の道程にあるのであります。職業紹介機關の設備職務上等の點に就きましては今後一層研鑽考究を要

することが尠くないと思ふのであります。殊に一般職業紹介は素より知識階級、少年の職業紹介等重要なる問題がありまして斯業の前途は頗る多事なりと謂はざるを得ないのであります。今や我國の財界は頗る不況でありまして斯業の實績を擧ぐるに極めて困難なる時期に遭逢して居りますが一面より考へますれば將に職業紹介事業の機能を充分に發揮すべき秋に際會せるのであります。どうか此の事業が我が國産業の發展に資し國民の福祉を増進するものであり其の職任の極めて重大なるに顧みられまして社會の情勢と産業界の實情を考察し政府の施設に呼應して充分な聯絡を保たるゝ所あり協同一致實績を擧ぐること一段の努力を致されむことを切に望むで止まざる次第であります。

守屋中央職業紹介事務局局長挨拶要旨

職業紹介事業の綱領に就きましては既に長岡社會局長官より詳しく御考察を述べられたるを以て其の方面に就いては重複を避け、他の方面に關して我が所懐の一端を述べることゝ致します。探て、元來職業紹介事業は失業緩和を目的として生れたのであります。が、現在の如く財界一般に不景氣になれば求人減少し、從つて紹介所に現はるゝ求職者の數も減り、就職亦、中々思ふ様に行かぬと言ふ状態になりまして兎角努力に對して手筈なき感あるは甚だ遺憾なれば諸君の御努力によつて經濟界の諸問題に相當力を盡し得たるは幸であると思ふのであります。例へば川崎造船所の問題

に致ししても、若し諸氏の努力紹介所の活動なくば如何に重大なる影響を他に及ぼしたであらうと思はれるのであります。然し顧みるに未だ管轄内外によつて活動力に輕重ある如く感ずるのであります。が紹介機關としては各地方別々に活動するのみならず全国的に聯絡するの要があると思ふものであります。此の度の川崎問題に就いては大阪及福岡の諸氏が晝夜兼行で働かれたことには感謝するものであります。が他の東京及名古屋事務局に於てはその下に於ける各紹介所までが各々自發的に熱心に働いたかどうか。もう一層働くべき餘地があり一層進かなる聯絡と頭を働かすべき餘地とがあつたのではあるまいかと考へるのであります。今や職業紹介所の數は長官の述べられたる如く二百以上に上つてゐるのであります。が此の二百有餘の紹介所がそれ〴〵必要なくべからざる地に置かれ又その内容も完備されてゐるか否かはなほ考慮の餘地があると思ふのであります。又主として事務局長に述べらるべき此の紹介所の數の増すことはよいが一層適當なる所に設けられて居らぬことはいか、且つ設けられたるも内容の貧弱なる事はないものでせうか。この點につき即ち數を増すといふことと内容を整頓するといふこととを併行するやうに努められんことを望む次第であります。尙將來の新しい仕事につき事務局の人々に望むことは從來より來りの仕事を整頓するより更に紹介事業の前途その効果をあげようべきやう種々考へべき事あるを忘れてはならぬと云ふことであります。即ち現在ある紹介事業について問題になるはその取扱へるものは職業中の極めて一部分なるが故にその範圍を擴張して効果をあげるやうにする等があります。例へば

女工供給の問題に對しての調査はあるがその具體的意見を聞かぬ又鐵山労働者の問題等につきても事務局として研究があるか否か。總て社會の進歩と共に適切な問題を掘りだす新研究と調査及其具體的解決案とを求められ度しと思ふのであります。次に職業紹介事業は廣義の社會事業の一部分を構成してゐるものであるからして他の社會事業と相提携しなければならぬ、各地方廳即ち府縣即ち官廳との聯絡をとることも大切ではあるが他の社會事業例へば移民、再教育等の事業と相當の提携をなし之を援助すべき立場にあり又一方求職の方から云へば斯る社會事業家の手に俟たなければならぬものがあると思ふのであります。今後一層この點に考慮を拂はれんことを望むのであります。次に朝鮮人支那人に關する問題は日本に於ては重大なる問題で殊に職業紹介事業の上にも多大の影響を有し相當考慮を要する問題をなしてゐるものであります。今支那人を別として朝鮮人の内地にゐる労働者だけを考へても可成り多數を有し冬季失業救済に集る者も極めて多いのであります。即ち朝鮮人の爲に多大の國費を投じて救済してをる現況であります。然し乍ら現今の情勢に於て朝鮮人をして内地に來させぬ様にすといふことはとて不可能なる事だ朝鮮と日本との關係は斯る産業的の意味に於て密接なるのみならず政治的にも重大なる意義を有するのであります。彼らの自由を奪ふやうな事は行ひ得ざるのみならず法律の條文を以て朝鮮人の内地に來るを防ぐことも出来ず又假令定めて見ても到底實施はされぬことと思ふ。

然し職業紹介の方から云へば之れは何とかすべき問題で一層考慮を要するものであると思ふのであります。因つて朝鮮にも職業紹介所を作り自ら彼等の職業問題を考へ且つ内地とも聯絡をとつて適當なる聯絡調整が行はれるやうにもなればよいと思ふ。實地朝鮮に於ても最近に至りては名稱は異つておるが實質上職業紹介事業を認むべきことをやりかゝつてゐる故何れ具體化されるならんも之を實際の事實より又從來取扱へる經驗に鑑みて解決し朝鮮併合の主旨をたがへずして之を内地救済と背馳せしめざるを得るや否や、諸君にして之等に對しはつきりした意見を出来れば結構であるが尙經驗に鑑みて研究計議されたらよからうと思ふのであります。尙支那人は朝鮮人程ではなけれども朝鮮を経て日本内地に侵入し來る傾向あり之も關係させて研究されんことを望む次第であります。次に細かいことではあります。が紹介所の事務に就いて見るに、會計及調査報告に不備の點が多いやうであります。先づ會計に關して問題が起りました。これは單に事務に怠慢なりとせらるゝのみならず道徳的にまで疑はるゝ問題となりまことに面白からぬことである。故に會計検査院の小言等なきやうにされ度い又事務局は紹介所に對しては通り一遍の形式的監督に止らず此の點注意されるやう豫め願ひ度いと思ふのであります。細かい事のみ申上げましたが私の諸君にお願ひし度いことはこれでありませぬ。今は全く不景氣のどん底であつて職業紹介事業の必要は益々迫つてまいりますがそれにも拘らずその成績は擧げられないのであります。然し夜が過ぎれば日は近い、不景氣の最も深刻なる時が去れば景氣は

恢復に向ふものであります、此の黎明を待ちつゝ尙一層の御奮闘あらんことを祈つてやまざる次第であります。

出席者氏名
東京地方職業紹介事務局長 遊佐敏彦
東京地方職業紹介事務局 藤木哲信
大阪地方職業紹介事務局 齋藤亮
大阪地方職業紹介事務局 山崎清四郎
名古屋地方職業紹介事務局 山崎季二
名古屋地方職業紹介事務局 廣瀬孝道
福岡地方職業紹介事務局 久田宗作
福岡地方職業紹介事務局 河島幸助
東京市職業紹介所 船津新四郎
東京市中央職業紹介所 原田士驥雄
大阪府社会課長 大谷繁次郎

福岡地方職業紹介事務局管内就職者運賃割引取扱私設会社ノ件

山口縣 厚狭郡 船木町	船木鐵道株式會社	三等五割	連	里村安二郎
同 同 小野田町	小野田鐵道株式會社	三等五割	連	松村義太郎
同 同 宇部市大字中宇部	宇部鐵道株式會社	三等五割	連	堀岡信夫
同 同 豐浦郡 小月町	長門鐵道株式會社	三等五割	連	佐々木直一
同 同 小倉市 宮野	小倉鐵道株式會社	三等五割	非	久住榮一
同 同 粕屋郡 西戸崎	博多河鐵道汽船株式會社	三等五割	連	富永高義
同 同 同 郡 吉塚	筑前宮鐵道株式會社	三等五割	連	木村義吉
大分縣 下毛郡 中津町	耶馬溪鐵道株式會社	三等五割	連	緒方庸雄
宮崎縣 宮崎郡 赤江町	宮崎鐵道株式會社	三等五割	連	福本生太
佐賀縣 東松浦郡 唐津町	北九州鐵道株式會社	三等五割	連	松本與平
同 同 藤津郡 藤野	肥前電氣鐵道株式會社	三等五割	非	間部與次
長崎縣 高來郡 島原町	口津鐵道株式會社	三等五割	連	野原又男
同 同 同 管内ニ鐵路ヲ有スル汽船會社	同	三等五割	連	野尻丈七
大阪府 大阪市北區中島	大阪商船株式會社	三等二割	非連帶	藤野哲二
兵庫縣 神戸市 海岸通	日本郵船株式會社	三等二割	非連帶	同

地方記事

職業紹介所の職員異動

八月一日 書記 塚日留次郎
三島町職業紹介所職員(兼)解任 若林 藤吉
八月六日 書記 廣澤英太郎
水戸市職業紹介所職員(兼)解任 多賀時太郎
八月八日 助役 多賀時太郎
七尾町職業紹介所主事(兼)就任 滑川 豊水
八月十日 書記 滑川 豊水
同 同 書記 林 祐治
名古屋地方職業紹介所職員(兼)就任 戸谷 清一郎
八月二十一日 助役 戸谷 清一郎
伊勢町職業紹介所職員(兼)解任 同

辭令

任職紹介事務所局長 寺田 慶胤
名古屋地方職業紹介事務局勤務ヲ命ス(九月十五日) 日內務省
文部省普通學務局長 武部 欽一
中央職業紹介委員被仰付(昭和二年九月三日內閣) 正
大阪市理事 山口 正
大坂地方職業紹介委員ヲ命ス 大谷 繁次郎
地方事務官 大谷 繁次郎
大阪地方職業紹介委員會幹事ヲ命ス 島田 昌嗣
名古屋地方職業紹介委員會幹事ヲ命ス 大岩 勇夫
名古屋地方職業紹介委員會委員ヲ命ス 森下 重悟
地方事務官 森下 重悟
大阪地方職業紹介委員會幹事ヲ命ス 川村 秀文
名古屋地方職業紹介委員會幹事ヲ命ス(以上九月三十日內務省)

八月二十一日 助役 石川 泰三
伊勢町職業紹介所職員(兼)就任 岡田 忠一
八月三十一日 書記 岡田 忠一
上田市職業紹介所職員(兼)解任 三谷 勝之助
同 同 助役 三谷 勝之助
松江市職業紹介所職員(兼)就任 福田 源次郎
九月一日 助役 福田 源次郎
松江市職業紹介所職員(兼)就任 大貫 權一郎
足利市職業紹介所職員(兼)解任 田村 實之助
同 同 主幹 田村 實之助
足利市職業紹介所職員(兼)就任 小池 銀次郎
同 同 書記 小池 銀次郎
同 同 書記 遠藤 信吉
同 同 書記 遠藤 信吉
名古屋地方職業紹介所職員(兼)就任 富永 高義
同 同 書記 横井 良順
名古屋地方熱田職業紹介所職員(兼)就任 北河原 三代造
同 同 書記 北河原 三代造
名古屋地方中央職業紹介所職員(兼)就任 宮下 文平
九月五日 書記 宮下 文平
上田市職業紹介所職員(兼)就任 高橋 幸一郎
同 同 書記 高橋 幸一郎
水戸市職業紹介所職員(兼)就任 安岡 愛次郎
九月七日 書記 安岡 愛次郎
同 同 書記 安岡 愛次郎
同 同 書記 望月 武夫
同 同 書記 望月 武夫
大阪府西野田職業紹介所職員(兼)就任 山本 才三
同 同 書記 山本 才三
大阪府中央職業紹介所職員(兼)就任 村松 重太郎
九月八日 書記 村松 重太郎
同 同 書記 村松 重太郎
同 同 書記 村松 重太郎

職業紹介事務所研究會並講習會

秋田縣下職業紹介事務所研究會
横手町職業紹介所主催縣下職業紹介事務所研究會は九月四日、職業紹介所樓上に於て開會す、出席者は縣下各職業紹介所職員九名及東京地方職業紹介事務所より齊藤藤秋田縣より高山社会課長、安藤社会主事、横手町より齊藤町長臨席し左記事項の協議を遂げたり。

秋田市提出
一、旬報廢止の件
一、割下に於ける求人開拓に關する件
一、委員會を開催せられたる所あらば其の模様を承り度。
一、季節的失業の時期も目前にあり之が對策の研究を遂げる事は頗る緊要と思惟す良法如何。
一、少年職業紹介第一次調査を廢し第二次調査とし開始時期は第二學期(十一月上旬)としては如何。
一、連絡小學校事務担当者卒業學級受持教師の爲に職業紹介指導講習會を縣主催にて開催せられんことを其の筋に建議しては如何。
一、技術工見習希望者の爲に殊に縣宛に求人口を開拓せられんことを東京地方職業紹介事務所に建議しては如何。
一、少年職業紹介宣傳に關する「ボスター」「チヤ

シ」等縣全縣とし一定しては如何。
一、就學兒童調査票學校名の下位に「尋」又は「高」の字挿入する必要ありと思はるゝ如何。
一、全縣内に冬期に於ける失業者の救済方法を講究すること。
一、小學校卒業兒童の上級學校に入學し能はざるもの進んで實務に就く氣風を涵養するの具體方法を講究作成すること。
一、職業紹介所に對し縣費補助を縣知事に申請の件。
一、職業紹介法施行令第二條第二項の補助額を六分の一とあるを三分の一と改正せられんことを其の筋に建議するの件。

職業紹介事務所講習會
主催 奈良縣大同會
場所 奈良縣公會堂
會期 昭和二年八月九日、八月十日
講習員 百名
小學校教員 六十人
市町村吏員 三十人
其 他 十人

講習科目並に講師
開會の辭 奈良縣知事 百濟 文輔
職業紹介概論 大阪地方職業紹介事務局長 齋藤 亮
職業紹介實務 大阪府中央職業紹介所長 松村 義太郎
職業指導と適性検査 大阪府中央職業紹介所少年部部長 福井 宗二郎
南米アラル事情 森島 大阪出張所主事
海外興業株式會社 森島 大阪出張所主事
融和事業と職業紹介 大和同志會會長
右講習期間中別室に於て職業指導並紹介及移住に關する資料展覽會を開催し一般の從覽に供したり。

地方事情

大日本職業指導協会の成立

(昭和二年六月十日)

建設の文部省主催の職業指導協議会に於いて、委員したる内務文部関係者の間に職業指導の研究並に...

大日本職業指導協会の設立趣意書

最近の教育思潮は知識偏重の傳統的傾向を排し、教育をして常に實際生活と密接なる關係を保ち、社会並に産業上の要求に合致し、一般的陶冶と共に職業的陶冶を究むべきことを高調するに至つた。

然し是は獨り政府當局のみ委ねべきものでなく民間に於ても此の思想を助長し、其の普及発展に努力しなければ職業指導組織の有終の美をなすことは望み難い。

我々が國情に適應する科學的職業指導組織の基礎を樹立し職業的陶冶の思想を振起し、此の組織をして混沌たる社会、教育、産業界の指針たらしめん事を期する次第である。

大日本職業指導協会の組織

- 第一章 名 稱
第二章 目 的
第三章 組 織
第四條 本會ノ趣旨ニ賛同スルモノヲ以テテ普通會員トス
第五條 特別會員ハ普通會員中ヨリ評議員ニ於テ之ヲ選舉ス

テ之ヲ選舉ス

- 第六條 名譽會員ハ本會ニ功勞アリタルモノニシテ會長之ヲ推戴ス
第四章 事 業
第七條 本會ノ事業ヲ遂行スルモノ左ノ四部ヲ設ケ各部ニ委員若干名ヲ置ク
第八條 總務部ハ本會事業ノ根本計畫ノ任ニ當リ庶務會計ヲ司ルモノトス
第九條 研究部ハ職業指導ニ關スル研究及ヒ調査ノ任ニ當ルモノトス
第十條 事業部ハ職業指導ニ關スル講習會講演會展覽會等ノ開催及ヒ職業指導上ノ相談ニ應スルモノトス
第十一條 編纂部ハ本會發行ニ係ル指導書、研究書、教科書、小冊子、雜誌等ノ編纂事務ニ當ルモノトス
第五章 役 員
第十二條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク
會長一名 理事長一名 理事若干名
幹事若干名
第十三條 會長ハ評議員ニ於テ之ヲ推戴ス
理事ハ評議員ニ於テ特別會員中ヨリ之ヲ選舉シ、理事長ハ理事ノ互選ト幹事ハ特別會員中ヨリ會長之ヲ委嘱ス
第十四條 會長ハ會務ヲ統理シ且本會ヲ代表シ總會及ヒ評議員會ノ議長トナル
理事長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アル時ハ之ヲ代理ス

地方事情

大日本職業指導協会の成立

(昭和二年六月十日)

建設の文部省主催の職業指導協議会に於いて、委員したる内務文部関係者の間に職業指導の研究並に...

大日本職業指導協会の設立趣意書

最近の教育思潮は知識偏重の傳統的傾向を排し、教育をして常に實際生活と密接なる關係を保ち、社会並に産業上の要求に合致し、一般的陶冶と共に職業的陶冶を究むべきことを高調するに至つた。

理事ハ會長ノ指名ニヨリテ各部ノ部長トナリ各部ノ事務ヲ掌理ス
幹事ハ本會ノ庶務會計ヲ分掌ス
第十五條 本會ニ會長ノ推戴ニヨリ顧問若干名ヲ置ク
第六章 評議員會
第十六條 本會ニ評議員若干名ヲ置キ會長之ヲ依嘱シテ任期ヲ二箇年トス
第十七條 評議員會ハ會長之ヲ招集ス
第十八條 評議員會ニ於テ評決スヘキ事項左ノ如シ

- 一、本會豫算ニ關スル件
二、本會決算ニ關スル件
三、會則改正ニ關スル件
四、本會各部事業ノ審議ニ關スル件
五、理事ノ選舉ニ關スル件
六、其他理事ニ於テ必要ト認メタル事項
第七章 會 計
第十九條 本會ノ會計ハ編纂部ノ印税、補助金、特許金ノ寄附金ヲ以テ之ニ充ツ
第二十條 本會ノ事務所ハ文部省構内ニ置ク
第二十一條 本會創立當初ノ理事及幹事ハ創立委員中ヨリ互選ス
第二十二條 本會細則ハ評議員會ノ議決ヲ經テ別ニ之ヲ定ム
第二十三條 會員ノ希望ニヨリ本協會ノ支部ヲ設ケルコトヲ得、支部規程ハ別ニ之ヲ定ム

岐阜縣長長高等小學校に於ける職業指導概況

(昭和二年九月)

最近少年の職業問題は紹介所のみならず學校に於

ても非常なる注意を喚起し各校に於て相當の施設を見るに至つたが其代表的なるものとして岐阜縣長長高等小學校に於ける施設の概況を掲げる。

- 一、兒童調査
職業指導上大切なことは兒童の身體、性能の調査であります。高二兒童に於ては左の如く、高一、尋六、尋五兒童に於ては之に準じて行ひます。(職業指導行事表参照)
第一學期 第一回兒童志望調査(受持教師)
第二學期(イ)第二回兒童志望調査(受持教師)
(ロ)兒童環境調査(受持教師)
(ハ)兒童身體調査(校 醫)
(ニ)兒童性能調査(受持教師及校長)
之等は個人別に兒童を引見して、受持教師及學校長が調査します。
二、少年職業指導調査票の調査
前項兒童調査及個人別指導の状況は岐阜縣指定「少年職業指導調査票」に記入します。
三、職業講座
理想を云へば職業科を設くべきであります。が之は目下の所小學校教科課程との關係もあり、又研究の餘地もありませんから摺て置き、我々に於ては左の計畫で職業講座を開設することにしました。
高二學年に於ては實業科の一部を割いて(男子は十五時間女子は五時間)第二及第三學期に於て、教師輪番に講演を行ひ、職業精神、職業選擇法、職業解説等について教授します。高一、尋六、尋五に於ては相當程度の説話を行ひます。講演の資料となるものは當書(註)であります。當書は尋五以上の兒童に配布し兒童及父兄の參考とする

ものであります。(職業指導行事表参照)
四、父兄との職業指導懇談會
兒童の職業を指導するには父兄との聯絡を緊密にすべきは申すまでもありません。本年三月にも此目的を以て懇談會を開きました。今後は第三學期の始に行ふことにしました。(職業指導行事表参照)
五、兒童家庭訪問機會利用
毎月一回部落別に兒童の家庭訪問を行ふ機會を利用して、高學年兒童の職業指導について父兄と談合します。
六、職業紹介所其他との聯絡
主として岐阜市職業紹介所との聯絡を圖り職業指導並に職業紹介の勞を取ります。職業紹介に就ては各地商店、工場等に對しても行ひます。
七、職業研究
職業の内容に關する教師の知識が不足してゐては、充分な指導が出来ない道理である。教員が狭い天地に籠城して活社會に關する常識を缺くと一見してよく判るやうな社會事實でも突き詰めて研究すると、意外な新知識を與へてくれることがあります。吾校では全校教員が分擔して、實地農、工、商家を訪問して各種項目を調査研究しました。又各地職業紹介所、重要工場等に依頼して、參考資料を提供して貰ひ研究の一部としました。
八、職業指導室設置
或教室をあて、職業指導に益する書籍、圖表、オスター等を備へ、兒童をして閲覧させることにしました。

九、卒業生との交渉

卒業生に依頼して職業生活の経験を叙述する消
息文を送って貰ひました。之は當書に収録しま
した。

職業指導行事

月別	尋	五	六	高	一	高	二
四月	一、就職入學希望調査	一、志望調査	一、同	一、同	一、同	一、同	一、同
五月	一、教師講話	一、同上講話會	一、同上講話會	一、同上講話會	一、同上講話會	一、同上講話會	一、同上講話會
七月	一、職業實地見聞	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上
八月	一、教師講話	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上
九月	一、就職入學希望調査	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上
十月	一、就職入學希望調査	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上
十一月	一、普通懇談會	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上
十二月	一、教師講話	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上
一月	一、教師講話	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上
二月	一、教師講話	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上
三月	一、教師講話	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上	一、同上

(註) 本文は右文中「當書」と稱せる「少年職業指導書」より抄出せるものである。

資料

米國に於ける知識階級の職業紹介 (1)

知識階級

公設職業紹介所事務局では何處でも知識階級に對
して適切な貢獻をした事はない。米國の戰時に於
ける統一的な知識階級の制度は餘りに急設且つ
短期であつたので此の問題の取扱全般に對して相
當なる貢獻をするには至らなかつた。州の制度及個
人的施設中事務局及知識階級専門部 (Oriental and
Professionals) を設けてゐるものもあるがそれは知
識階級のみを取扱ふ爲め設置されたものではない。
又政府の施設として此の外例へば不熟練及年少勞
働者を保護する施設がないのに此の知識階級の履
修のみに就て適當な組織をなす爲めに費用を投ず
る事の適否は問題である。之が本旨は社會福利の考
慮より出たるものであり且つ近き將來に於て實施
し得ると云ふ見地に基いたものであつて此の組織
が經濟的に必要だと云ふものでは全然ない。
事實技術家の産業に對する重要性を見るに最も熱
心労働者への同様な組織に依つて爲されてゐる様
に技術家に適當な職業紹介組織を設けて或る種の
不必要な失業に依る其の産業の損失を除去するこ
とが出来ぬ。不熟練労働者の不足や高率の轉業によ
る損失は宛も會社に於て主任化學技師又は原價計
算技師が居ないので起る事務溢滞や高率不振に依
る損失に比すべきものである。又充分熟達せる一人

の化學技師が一箇月怠惰で休むのは百人の労働者
が怠惰で休むのと社會に對して略同様の痛手であ
る。然し乍ら上述の如く、本問題は直接社會福祉の
問題で嚴密な經濟問題ではない。

日據労働者が失業せる場合は大概經濟的に生活難
準線迄引下がる。彼が爲すことなく無爲に生活する
ことは人間に殆んど直接なる禍を醸生するもので
ある。技術者は其の反對に普通多少の貯金を有し失
業の際も自ら生活し得る。従て實際政府事業の指導
者は先づ日據労働者の事を考へ此の點より計畫を
樹てるのが普通である。

公設職業紹介事業の沿革を見るに傾向として最も
必要なるものから先づ政策を樹て、來たと見られ
る。従て我(米國)政府の知識階級に對する經驗は
非常に限られたものであり又此の方面の公設職業
紹介事業の設置が可成り後進の所に置かれたので
之等關係の諸方法に對しては未だ注意されず本研
究に於て論ずることは出来ない。然し此の紹介部の
組織が社會に直接で實際的事件となつて考へ
られて來た時始めて注意されて來た。本章では單に
當分の價值しかないものであるが二、三の説明的叙
述をした。恐らくは本事業の經驗が積まるに従て
如何なる部分に對し細密なる研究を爲すべきか。何
等かの示唆を與へ得らるゝかも知れない。

定義の困難

第一に定義の問題である知識階級とは何ぞや。之
は仲々定義し得られぬ。Profession、Professional
Worker、智的職業或は知識階級なる字句は職業紹

介事業に於ては漠然たる意義に使はれてゐる之は
元來醫藥、法律、軍人及宗教のみに特に限つて適用
されてゐた即ち是等こそ「智的職業」Profession、
あつた尙科學者、教師或は作家等は此の分類に入れ
ることも出来るが定義は殆んど之以上擴張されは
しなかつた。

概括して現在智的職業 Profession と云ふのは今日
一七の職 Vocation であり其の規則、道德、資格の
標準等が政府の援助の有無何れをも問はず其の職
業 Profession に従事する各員によつて統制され
るのである。勤定係も又恐らく技術も智的職業
Profession となつて來てゐる。他の方面でも社會事
業の如きもそうであるが智的職業の精神をもち且
つ職業の團體を著々作つてゐる様である。

然し紹介所では俗に「智的職業」と云ふのを漠然
と相當な學校教育を受け高教を取り且従事
員が一定の社會的地位を有する職業を指す
時に使つてゐる。實際こんな定義を當てはめること
は出来ないが漠然と一般的に或群を指してゐる。

例へば戰爭中或知識階級紹介所の定義で認められ
てゐた馬商人は職業紹介所の目的より見れば智的
職業とは云へぬ。個人の秘書は若し實際責任を有し
得るものなら智的階級の職業となり得る。之に反し
て速記者はそうはいかぬ。然しどうしても事務員と
智的職業との間に明瞭な線を引くことは出来ない。

斯く定義が困難であるに拘らず或る紹介所は其の
分野を簡單明瞭な言葉で定めねばならぬ。之をする
には二つの方法がある、一つは智的階級と考へ得る

種類の職業を定める方法で他は求職者を知識階級
と登録し得るに必要な學識經驗種類及量と定める
のである。現在では此の兩者中後者をとる傾きが多
い。組員の合衆國職業紹介所知識階級部は到る處に
見らるゝ如き明確にして且つ實行可能な定義を
使用してゐる之はカレッジ聯合職業局が既に使用
してゐる、定義に基いてゐるので又實際同様なもの
である。次にその技を掲げて特性を指示しやう。

(以下次號)

英國の労働兒童の雇傭免許狀

職業選擇並に兒童失業保險事務を文部省より労働
省に移管すると云ふ問題の可否に付き、タイムス
の教育附録は特に一章を割いて評論し、マルコム委
員會の二つの重要な決議即ち全國兒童職業顧問
委員會の設置及び義務教育終了求職兒童に對する
労働免許狀の附與と云ふ決議に注目してゐる。そ
れによれば諮問委員會については一則もその設立
を猶豫すべき理由はないが、雇傭免許狀に付いては
輿論が示してゐる如く反對なきにしもあらずであ
る。その反對の一例としては労働免許狀は雇傭主
並びに兒童の自由を妨ぐるものなりとしてゐる。然
し之は眞をうがつたものではない、何故なれば労働
免許狀が出来ても兒童は以前と同様如何なる雇傭
主に雇はれるも自由であり、雇傭主にとつては如何
なる兒童を雇ふも自由であるのである。
而して其計畫の要點を一般に教へ込むには主務官
廳が直ちに簡單な説明書を主要なる關係團體に配
布し、彼らに改善を知らしむるにある事を暗示し
てゐる。

通達少年職業紹介施設第三章

指導者

職業指導の効果は職業指導者の人格に依る事大である。假令職業指導者の制度及機械的施設が如何に完全であつても、指導者が自分の仕事に就て自覚してゐなければ何の役にも立たぬ。反對に指導者に適任者を得ることが出来れば制度の如何は問ふ所ではない。職業指導は人格的問題なりとは一つの標語であるが實に其の通りであり、又其の通りでなければならぬ。斯くて指導者は既に特殊な、而も廣汎な知識、能力、特性を必要とするのであるが此の事は明かに一個特色ある人格たることを條件としてゐる。反對に指導者を單に紙の上のことと考へたらば全然失敗に終るにきまつてゐる。事實職業指導所長は自分の儲きで其の名譽を廣めて行つてゐるので其の人たるや「職務」が其の本性的現出である特殊の人格所有者なることを示してゐる。指導者なる職務こそ何等の規定なく、實地の仕事から得た概念を離れて即ち、職業指導を求める少年の要求や、個人的感激を離れて行ふべきものである。

此の新職業の生成を知るためには現在實際職業指導を主要とせる人々の前職又は教育程度を調べる必要がある。次に掲げる表は一九二二年秋の獨逸労働省の調査で、同年十月には新紹介法が制定されたのだから此の事業に取つては重要な時季であり又本事業が紹介事業とは別に、獨りで發達せる時季の最後にも當つてゐる。

職業指導者及指導前職及履歴分類

2. 職業指導者(女)					1. 職業指導者(男)				
職業	主業	副業	名譽職	計	職業	主業	副業	名譽職	計
言語學者	3	2	1	6	神學	1	1	1	3
心理學者	2	—	—	2	醫學	5	—	—	5
經濟學者	3	—	—	3	師範	3	—	—	3
技術	1	—	—	1	法律	—	—	1	1
學者合計	9 (12.0%)	2 (1.9%)	1 (5.0%)	12 (9.9%)	經濟	6	2	1	9
小學校教師	8	10	6	24	醫藥	2	—	—	2
職業學校教師	1	2	1	4	其他	—	—	—	—
職業學校長	—	1	—	1	學者合計	17 (19.5%)	8 (1.9%)	8 (8.7%)	33 (5.4%)
教職合計	9 (12.5%)	13 (11.5%)	7 (54.0%)	29 (14.7%)	小學校教師	4	30	21	55
勞働紹介	8	76	—	84	中學校教師	1	—	—	1
兒童保護	6	3	—	9	職業學校教師	1	4	3	19
其他福利會	—	1	—	1	職業學校校長	2	7	24	33
社會的職	33	14	2	49	職業學校	—	13	19	32
社會的職計	40 (65.3%)	94 (87.2%)	2 (15.0%)	143 (72.2%)	其他	—	3	3	6
商人及官吏	3	4	—	7	其他	1	—	—	1
工業官吏	1	—	—	1	教職合計	12 (15.0%)	65 (15.0%)	70 (76.1%)	147 (24.0%)
其他	3	—	3	6	勞働紹介	10	254	—	264
雜業合計	7 (9.7%)	4 (7.5%)	3 (23.0%)	14 (7.0%)	福利局	—	44	—	44
總計	72	113	13	198	兒童保護	1	12	—	13
					兵醫院	—	6	—	6
					其他	1	4	—	5
					社會的職	1	—	—	1
					一般官吏	1	—	—	1
					戶籍	2	—	—	2
					官公吏合計	6 (6.8%)	32 (7.4%)	6 (6.5%)	44 (7.2%)
					商工業	4	—	—	4
					手工業	4	3	—	7
					手藝	7	1	—	8
					其他	12	1	—	13
					其他	6	1	—	7
					雜業合計	38 (41.2%)	7 (1.6%)	8 (8.7%)	53 (8.6%)
					總計	88	433	92	613

之れによれば學者、教師、官吏より商人、労働者迄各種を網羅し前職では職業を限定し得ぬ、之が大體の規定は年齢及就職に關し一九二三年五月二十二日發布の「一般規定」中にも定められてゐるが左に其の實際の仕事より考へて必要性を考察して見た。少年職業指導の準備を計画的に遂行する爲には學校との協働が最大の問題であり、實際指導者は單に傍觀者の立場でなく、自ら此の準備を行はねばならず、其れには職業學的素養及職業指導の知識が第一の特別項目の時間割の制定或學校側の職業觀念の教授及父兄會利用等が必要である。其の爲に職業指導者は寄宿舎、營業者、教師等と廣く團結する必要がある。從つて多少の教育學や組織的の才能を持つてゐねばならず規定に此の問題の經濟的、法律の意味を知悉してゐるを要する。

又は少くとも其の大體の様子は是非教師の判定を経ねばならぬ。然し乍ら教師の協力を得る事は必ずしも全指導所には期し難い。從つて指導者は身體的特徴に關しても精神的の特徴と略々同様に、鋭い眼識に依つて、外部から其の本質的なものを捉まねばならぬ。次に選擇された職業の市場の狀態及將來を判定するのであるが、此の問題の解決の基礎は職業學即ち個々職業の本質及條件の知識でなければならぬ。即ち職業の内部構造を分析して其の目的、特徴を明かにし、其れを現實の雇傭條件と關係させ乍ら、個人の型に從つて其の就職し得る職業の分類をするのである。此の際助力を與へるものは職業學的の雜誌及職業分析圖である。此の方面で第二に指導者の考ふべきことは其の少年を求職者と考へての労働市場の現狀及選ばれた職業の將來に就てである。從つて指導者は最近三ヶ年位の労働市場の情勢を知り、労働市場の基調たる職業及工場の本質を知つてゐる必要がある。從つて結局多少の經濟眼を要する。

次に職業學校へ紹介する必要があるから一般に専門學校及高等學校の性質を知つてゐなければならぬ。徒弟周旋を行ふ必要から其の内容を知つてゐねばならぬ。「一般規定」にも職業的、道德的、身體的に非難なき徒弟職へ紹介すべき任務を定めてゐる。此の爲には單に公的な監督訪問のみならず指導者が個人的に雇傭先を訪ねると好い。雇傭主及被傭者との交際には亦一種の才能を要し常に公平な客觀的態度を持つ必要がある。

最後に指導紹介せる少年の職業上の進展狀況を調べねばならぬ。之は「一般規定」には定められてゐないが指導者は自ら職務として、自分の指導が良かったか、どうかを自己判別をする上にも缺く事を得ない。

以上指導者の取扱ふ問題の範圍より考察して指導者に要求する、特性は、組織的能力、讀書、筆記に巧妙なこと、少年取扱の經驗、教育上の經驗、心理學的知識と其の素養、人間性の知識、才知、客觀性、職業營業の知識、徒弟法の知識、經濟眼、學校一般に關する知識である。

尙以上の外職業指導及徒弟周旋の方法及其の技術的手段を了知してゐるを要することは勿論である。更に人好きのする、理想型である他人生及職業に關する立派な經驗を讀んで来たものであることを要する。此の點「一般規定」にも職業指導及職業學兒童取扱の知識を有し、少くとも五年以上相當な職業に従事し、二十八歳以上なることを要すと規定されてゐる。

伯林市では指導者の資格及教育に就いて「一般規定」の他、左の如き命令を發してゐる。(一九二二年六月十三日)

A 資格

一、學校教育
 必修、小學校卒業
 期待、高等學校教育

二、職業教育
 必修、一職業に關する完全な職業教育及出來得る限り多年で廣汎な職務に従事
 期待、普通の職業の労働及賃銀契約、及其の身體的、精神的要件、更に職業衛生の知識

三、社會的教養
 必修、少年取扱の經驗
 期待、公私兒童保護、兒童救濟事業の知識及兒童心理を知ること。

四、一般

必修、人生の経験(三十歳以上)及會話手紙に巧
妙確實な才能
期待、經濟學の基礎及必要な規定(營業法、工業
法兒童及勞働法)に關する知識、

B 教育

一、志望者は指導所長により——職業局の監督に
より各指導所を六區に分ち——一般に職業指
導の問題に就き、又特定のものに特種の教育を
授ける。之は指導者の特別委員會との協働事業
である。

二、各所の豫算の許す限り市が指導者として最後
の決定を與へる。

即ち以上指導者の教育に關しては、各所共委員會等
の活動に俟つてゐるが伯林市では此の專門教育の
爲專門委員會を地方職業課長の指導の下に作り、指
導者に地方研究所に關する義務を負はしてゐる。此
の教育が地方事務所の任務たることは、「一般規定」
にも定めてあるが、未だ完備せる所はなく其の間
も種々である、即ち伯林のは選講習會であり、プ
ランツベルグ縣當局のは一年半で其の内容理論的、
實際的職業學、經濟地理、職業衛生、教育學、經濟學、
心理學、職業指導實務であり、メーネフランクフル
トでは之に職業倫理と勞働法を加へてゐる。尙指
導者自身研究するには職業指導の組織及本質、職業
問題、職業學、少年職業教育、醫學的的心理學的適性
検査諸法律、雜誌等に關する圖書學によるべきであ
る。C.W. Stehler-Bernharder, 33 a. h. R. A. B. SOHN

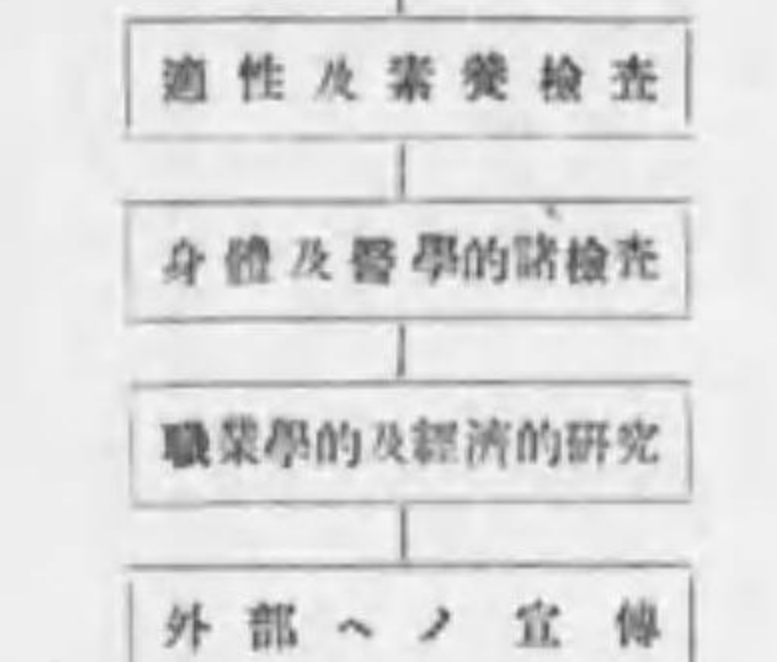
みならず既に我國獨特の仕事領域を確立すべき時
期に達してゐると思ふ。只彼の國に於ける指導所の

指導所業務表



十月の作業豫定表

指導實務、本月の大部分は九月卒業の男女學生の
職業指導及徒弟周旋に費される。
職業指導、本月中頃、學校校長宛、來年度卒業すべ
き學生の數の調査送附を乞ふ。下旬其れをまと
める。職業選擇に關する學校調査及注意書及他
の印刷物の準備及整理、
職業學的實務、時間が少いから専門雜誌を読み且
つ時に職業分析圖への書き入れ、
統計的實務、最初の週には前月の相談者數及求人
紹介徒弟數の調査統計をなし、月報として、



(J. Riedel—Arbeitskunde S. 282)

求 人 數	男	女	計
求 職 者 數	一三〇	四一	一七一
求 職 者 數	五九五	七九	六七四
紹介狀交付數	二二六	四六	二七二
就職者數	七九	二五	一〇四

求人數に對する就職者數の割合
前月 二七・九六 本月 三九・四五
二〇・八五 一五・四三

之を前月に比較すれば求職者數に於ては略々同様
なるも求人數は約三分の二に減じ紹介狀交付數に
於ても就職者數に於ても總て多少の減少を見た。之
中期決算期を過ぎ夏季に入りて勞働市場の緩慢と
なりし結果ならん。

業種別	求人數	求職者數	就職者數
官公署	四五	一〇三	四一
商會社	二五	二〇五	二二
工業會社	一九	五三	一〇
銀行	一	一九	一
保險會社	四	一	一
職業會社	二	一	一
個人商店	三八	七九	一五
個人工場	五	九	一

學校	五	二八	二
新聞雜誌	七	六	二
其 他	二一	一七二	七
計	一七一	六七四	一〇四

又教育程度より求職者を見れば、前月と同様に大學
卒業及同程度以上、專門學校卒業及同程度以上、中
等學校卒業及同程度以上の順序に多數となり東京
及名古屋地方管内にては專門學校以上の者は官公
署學校に多く以下は官公署、商會社、個人商店を
主とする。大阪地方管内では專門學校以上の者は商
會社特によく、中學以下は官公署、商會社、個
人商店等へ就職してゐる。

職業紹介聯絡取扱成績 (八月分)

第一次 求人聯絡日報
指定職業紹介所十二ヶ所中求人聯絡日報の發行
なかりしもの四ヶ所(南館市、京都市中央、岡山
市西大寺、廣島市東松原、各職業紹介所)
求 人 數 五、三四八(男四、二四五)
求 人 口 數 二、四一六件
紹介狀交付數 七九四(男 六三一)
就職者數 一六八(男 一四八)
求人數に對する紹介狀交付の割合は 一割四分八厘

求人數に對する就職者數一割合は 三分一厘
紹介狀交付に對する就職者數の割合は 二割一分一厘

第二次 求人聯絡日報
指定職業紹介所三十三ヶ所中聯絡日報の發行な
かりしもの十四ヶ所(横濱市中央、宇都宮市、長
野市、米澤市、仙臺市、盛岡市、甲府市、神戸市
中央、岡山市西大寺町、高松市、名古屋市中
津市、岐阜市、下關市各職業紹介所)
求 人 數 一、二三〇(男一、一七〇)
求 人 口 數 五一〇件
紹介狀交付數 三六八(男 三六〇)
就職者數 一〇四(男 一〇〇)
求人數に對する紹介狀交付の割合 二割九分二厘
求人數に對する就職者數の割合 八分四厘
紹介狀交付に對する就職者數の割合 二割八分八厘

第三次 求人聯絡日報
東京地方職業紹介事務所の發行なし。
求 人 數 一三九(男 一三八)
求 人 口 數 四三件
紹介狀交付數 五七(男 五七)
就職者數 二三人(男 二三)
求人數に對する紹介狀交付の割合 四割一分
求人數に對する就職者數の割合 一割六分五厘
紹介狀交付に對する就職者數の割合 四割三厘

労働賃銀立替状況 (八月分)

市町村立職業紹介所労働賃銀立替状況

事務局長管轄別	経営主體	取扱職業	立替		備考(立替先)
			人数	金額	
東京市	六、六二〇	四、四九七・七	七、三〇八・三	市事業局復興局通信	
横浜市	一〇、三三三	三、七〇〇・三	三、三〇八・三	市土木局電氣局港灣部	
札幌市	一、六六六	一、七六八・〇〇	三、二九二・八	市役所	
計	一八、六一九	九、九六六・〇	一三、九〇九・三		
大阪市	三、五	一、六六〇・〇	四、七〇〇	市都市計費部	
神戸市	二、七〇〇	二、〇〇七・〇〇	三、〇〇七・〇〇	市事業局課丸川組太吉	
計	六、二	三、六六七・〇	七、七〇七・〇〇		
名古屋市	一、一	一、七四八・五	三、四六四・六	市事業局課、通信局、除軍造兵廠	
計	一、一	一、七四八・五	三、四六四・六		
合	二二、三	一三、七三三・〇	二一、〇七六・九		

福岡地方職業紹介事務所管内は該管事項なし
市町村立に非ざる職業紹介所の労働賃銀立替状況

市町村以外の團體に於ける労働賃銀立替状況

事務局長管轄別	経営主體	取扱職業	立替		備考
			人数	金額	
東京市	一、一	一、一	三、七〇〇	月末には全部回収	
計	一、一	一、一	三、七〇〇		
大阪市	一、一	一、一	一、一		
計	一、一	一、一	一、一		

大阪市労働共済會事業成績 (八月分)

一、傷害共済
加入人員一、五五九人、平均一日人員四〇五人にして各々前月よりも多少の増加を示してゐる。従つて支出も大となり被治療者は先月の十三人が十四人となり、金額も一、五四四・五圓にして一人當り八圓二五錢となつた。而して其の内最高なるは二八圓、最低なるは四五錢である。

二、健康及信用共済
加入人員繰越は三、三七五人となり、新加入は三四七人、結局一、七二二人となつた。而して本月中の移動を見るに繰越及脱退者七五人(繰越共計八八二人)、再加入一八八人(繰越共六五人)を示し現在総人員は二、九二三人(前月は二、六三三人)となつた。而して其の支出としては治療を受けたるは八人、金額七八圓三〇錢にして保護手當は四人に一八圓五二錢を、葬祭料は一人に二〇圓補償金は三人に一〇圓二〇錢を支給し合計にて支給人員十二人、二七圓二錢の支出であつた。

十三都市賃銀概況

商工大臣官房統計課
昭和二年八月に於ける十三都市賃銀概況(大正十年乃至十二年の全三ヶ年平均賃銀を一〇〇とし算術平均の方法に依り算出せるもの)は總平均一〇〇・七にして之を前月の一〇一・一に比較すれば四厘の低下に當り調査種類五十二種中前月に比し昂騰せるもの十數種、低下せるもの十七種に保合のもの二十五種なり而して之を十三都市別に觀れば平均指數の最も高きは高知の一〇七にして横濱の一〇五東京、大阪及小樽の各一〇三金澤及仙臺の各一〇二福岡の一〇〇京都、名古屋及新潟の各九九廣島の九六神戸の九五の順序にして又之を十二分類別に觀れば平均指數の最も高きは漁夫の一〇九・二にして印刷製本業の一〇五・〇木竹類に關する製菓業の一〇四・〇商業の一〇三・八土木建築業の一〇三・三下男及下女の一〇三・〇金属及機械器具工業及飲食料工業の各一〇一・二繊維工業の九八・九化學工業の九七・〇被服及身用品製造業の九六・三順次に之に亞ぎ其の最も低きは仲仕及日傭入夫の九二・七なり然れども之を各其の前月に比較すれば土木建築業のみは一の昂騰を示し之に反して仲仕及日傭入夫は三分四厘、金属及機械器具工業は八厘、木竹類に關する製菓業は六厘、下男及下女は五厘、化學工業及被服及身用品製造業は四厘、飲食料工業は一厘の各低下を示し繊維工業、商業、印刷製本業及漁夫は何れも保合を示せり、尙本月の總平均を前年同月に比較すれば一分七厘の低下に當る。

十三都市別卸賣物價指數比較

都市別	本年八月	本年七月	前年八月
東京	八五	八六	八〇
大阪	八六	八七	八〇
神戸	八七	八八	八三
京都	八八	八八	八三
名古屋	八八	八八	八三
横濱	八八	八八	八三
金澤	八八	八八	八三
廣島	八八	八八	八三
仙臺	八八	八八	八三
小樽	八八	八八	八三
新潟	八八	八八	八三
高知	八八	八八	八三
總平均	八八	八八	八三

統計

職業紹介事業概況 (八月分)

全國百九十五箇所職業紹介所の報告に基いて八月分職業紹介事業概況を述ぶ。

一、取扱概況

求職者	求職者	再求職者	求職者	求職者
男	二、二八	一、五五三	一、七三二	一、八六三
女	一、六六六	一、〇六六	一、〇六六	一、〇六六
計	三、九四六	二、六一九	二、七九八	二、九二九

十三都市別賃銀指數比較

都市別	本年八月	本年七月	前年八月
東京	一〇五	一〇五	一〇一
大阪	一〇五	一〇五	一〇一
神戸	一〇五	一〇五	一〇一
京都	一〇五	一〇五	一〇一
名古屋	一〇五	一〇五	一〇一
横濱	一〇五	一〇五	一〇一
金澤	一〇五	一〇五	一〇一
廣島	一〇五	一〇五	一〇一
仙臺	一〇五	一〇五	一〇一
小樽	一〇五	一〇五	一〇一
新潟	一〇五	一〇五	一〇一
高知	一〇五	一〇五	一〇一
總平均	一〇五	一〇五	一〇一

昭和二年八月に於ける十三都市卸賣物價指數(大正十年乃至十二年の全三ヶ年平均賃銀を一〇〇とし算術平均の方法に依り算出せるもの)は總平均八七・二にして之を前月の八八・〇に比較すれば九厘の低下に當り調査種類五十二種中前月に比し昂騰せるもの十一品、低降せるもの三十品、保合のもの十五品なり、而して之を十三都市別に觀れば平均指數の最も高きは金澤の九一にして横濱の九〇・〇福岡の最も高きは八八・八京都、廣島、仙臺、小樽及新潟の各八七・六大阪の八六・八東京及名古屋の各八五の順序にして又之を八大分類別に觀れば平均指數の最も高きは設頭の二〇・九にして肉類の九八・八調味料及嗜好品の九七・五雜類の九三・三燃料の八八・二肥料の八一・八衣料品の八〇・〇順次に亞ぎ其の最も低きは建築材料の七三・七なり、然れども之を各其の前月に比較すれば調味料及嗜好品は二厘の騰貴を示し之に反して肥料は三分、穀類は一分八厘、衣料品及建築材料は各一分一厘、肉類及燃料は各二厘の何れも低降を示し雜類のみは保合を示せり、尙本月の總平均を前年同月に比較すれば五分三厘の低降に當る。

求人数に対する求職者の割合
 本月 前月 前年同月
 求職者数に対する求職者の割合
 本月 前月 前年同月

八月に於ける全国職業紹介事業の状況を概観するに就くは前月と同率に止まり、需給關係に於ては多少の緩和を示せるが如く、求人数に於て三千人餘、求職者に於て約一千四百人の増加を示してゐる。夏期に於て求人及求職者の減少するは例年の事實なりしに本年にありては、既に前月より多少取扱数の増加を示してゐる。之毎年六月頃より来るべき労働市場の緩慢期が銀行パニツク其他財界の特種現象に依りて早く現はれ、財界恢復の曙光は未だ見るを得ざれ共、労働市場は既に季節的繁期に入つたものではあるまいか。

二、前月との比較
 右取扱数を前月と比較するに求人数に於て三、一八〇人求職者登録数に於て一、三九八人同再求数に於て一、三九八人紹介状交付数に於て一、三九八人就職者数に於て四〇八各増加を示してゐる。
 三、前年同月との比較
 前年同月と比較するに求人数に於て三、四二八人減求職者登録数に於て六、五八七人求職者再求数に於て六、七六一人紹介状交付数に於て六〇五人求職者数に於て二七三人各減少を示してゐる。
 四、各管内状況
 (一) 東京地方職業紹介事務局管内
 本月の取扱数を前月に比較するに求人数に於て二、六四七人増求職者登録に於て一、六〇〇人減同再求数に於て三六四人増紹介状交付数に於て一、二

八人就職者に於て八一人の減少を示してゐる。今職業別に觀れば求人数に於ては商業及農林業に於て減少したのみで他は皆増加して居るが求職者登録数に於ては工業及農業、水産業、通信運輸及戸内使用人に於て増し土木建築、商業、農林業及農業に於ては減じ其の増減は何れも極く僅少である。

(二) 大阪地方職業紹介事務局管内
 本管内に於ては廣島縣に一箇所増した、その取扱数を前月に比較するに求人数に於て三百六十六人求職者登録数に於て四百二十一人同再求数に於て六百二十八人紹介状交付数に於て一千二百二人求職者数に於て四百七十四人の各増加を示してゐる。
 本月は職業紹介所の増加と川崎造船所解雇職工取扱ひに係る影響に因るものありと雖も、亦立秋の候求人求職何れも増加するは一般的の傾向なり。而して職業別に増減を見れば工業及農業、水産業戸内使用人等は増加し其の他は減少す之れ前述の増加原因に依るものにして減少せるは季節的一般傾向にして取扱数より見る時は未だ大勢に變化を及す程度に至らず。

(三) 名古屋地方職業紹介事務局管内
 本管内に於ては愛知縣に一箇所増設したその取扱数を前月に比較するに求人数に於て七十一人求職者登録数に於て一千二十五人同再求数に於て三百七十一人紹介状交付数に於て二百五人各増加し求職者数に於て十八人の減少を示してゐる。
 前月に比し求職者数に於て著しく増加し其の他各管共に少数の増加を示せり、之は例年夏季に於

ける季節的職業の増加せるに伴ひてなり、然し求職者数に比し求人数の著しき不足の爲め求職者数に比し就職率は著しき圓滑を缺けり。

(四) 福岡地方職業紹介事務局管内
 本月の取扱数を前月に比較するに求人数に於て九十六人求職者登録に於て百三十人同再求数に於て二十八人紹介状交付数に於て六十一人就職者数に於て三十三人各増加を示して居る。
 前月と甚しき増減を見ず。

五、需給關係
 本月内の求人及求職者の取扱を見るに求人数五萬三千七百二十一人、求職者登録数六萬六千六十一人で求職者数の超過一萬二千三百四十人である。
 即ち求人数一〇〇人に對する求職者一二三人の割合である。
 次に之を性別に就いて觀れば男子は求人数四萬二千八百八人に對し求職者登録数五萬六千三百八十五人に對し求人一〇〇人に對し求職者一〇〇人の割合である。
 女子は求人数一萬三千五百十三人に對し求職者登録数九千六百七十六人に對し求人一〇〇人に對し七二人の割合である。
 更に職業別に就いて需給關係を觀るに。

1. 工業及農業に於ては求職者超過六千六百八十七人にして個別的に見れば紡織、染色、機械器具、電氣瓦斯、金屬工業、製版印刷等にして裝身具、製紙、嗜好品等は求人超過である。
2. 土木建築に於ては求人超過一千八百四十四人にしてその主なるものを個別的に見れば大工、土方日傭である。
3. 商業に於ては求職超過二千六十二人にして

その主なるものを個別的に見れば店員、商店雜役、飲食店雇人等にして小商店員、行商等は求人超過である。
 4. 農林業は求職超過百二十三人にしてその主なるものは農作園藝である。
 5. 水産業は十九人の求人超過である。
 6. 通信運輸に於ては求職超過千四百六十六人にしてその主なるものを個別的に見れば、船員、鐵道、電報自働車各從業員等にして運送業は求人超過である。
 7. 戸内使用人に於ては求職超過三百四十八人にしてその主なるものを個別的に見れば書生給仕、番人小使等にして僕婢、乳母見守等は求人超過である。
 8. 雜業に於ては求職超過二千三百五十二人にしてその主なるものを個別的に見れば、官吏、教員、事務員、藥局員等にして外交集金人、理髮等は求人超過である。
 八月中に於ける求人超過の主なるもの
 外交集金人、小商店員(約三倍)
 乳母見守、行商(約二倍半)
 僕婢、裝身具、土方日傭(約一倍半)
 八月中に於ける求職超過の主なるもの
 事務員、番人小使(約六倍)
 自働車從事員(約四倍)
 書生給仕(約三倍)
 機械器具、店員、電氣瓦斯、製版印刷(約二倍)
 金屬工業(約一倍半)
 八月中に於ける二千人以上の求人左の如し。
 僕 七六六 飲食店雇人 三五八

八月全中に於ける日傭労働紹介の概況は次の如しである。
 一、取扱總數及就職率
 求人数 一四、九三二
 求職者数 一六、六六七
 就職者数 一四、六九二
 求職者に対する求職者の割合 一一二%
 求職者数に對する就職者の割合 八九%
 二、前月との比較及其の増減の原因
 八月 七月 比較數
 求人数 一四、九三二 一四、九三二 〇
 求職者数 一六、六六七 一六、〇七二 六九五
 就職者数 一四、六九二 一四、五五八 一三六
 求職者に対する求職者の割合 一一二% 一一二% 〇%
 求職者数に對する就職者の割合 八九% 八九% 〇%

八月全中に於ける日傭労働紹介の概況は次の如しである。
 一、取扱總數及就職率
 求人数 一四、九三二 一四、九三二 〇
 求職者数 一六、六六七 一六、〇七二 六九五
 就職者数 一四、六九二 一四、五五八 一三六
 求職者に対する求職者の割合 一一二% 一一二% 〇%
 求職者数に對する就職者の割合 八九% 八九% 〇%
 二、前月との比較及其の増減の原因
 八月 七月 比較數
 求人数 一四、九三二 一四、九三二 〇
 求職者数 一六、六六七 一六、〇七二 六九五
 就職者数 一四、六九二 一四、五五八 一三六
 求職者に対する求職者の割合 一一二% 一一二% 〇%
 求職者数に對する就職者の割合 八九% 八九% 〇%

界が依然整理時代を脱せず従つて民間に於ける各種事業就中日傭労働者の需要多き土木建築其他の事業は依然不振状態を持續しこの方面に於ける需給の調和は思はしからざる様である然しながら東部に於ては復興其他官公營事業に於て従来より多大の需給が關係により特に取扱数の増加を見たのである。
 而して勞務の需給關係は前月と同様求職者の求人超過は一二%にして格段の差を見なかつた就職の割合も亦前月の八九%と同率を示したり。
 一、東京地方職業紹介事務局管内
 當管内に於ては主として復興事業道路河港等の公營事業方面に著しく勞務の需要が増したため全體に於て取扱数は増加したが民間に於ける事業界は財界不況の影響により依然不振の状態にあり従つて勞力の消化は思はしなかつた様に觀取される。
 二、大阪地方職業紹介事務局管内
 當管内に於て前月より僅かに増加したが之は例年夏季に見る現象であつて通信局電氣局其他公營事業に使役される労働者の需要が増したためであるが會社工場等に於ては前月と同様求人は極めて僅少である。
 三、名古屋地方職業紹介事務局管内
 本月は各地方とも前月に比し取扱數増加したが當地管内のみは之と反對の現象を現はし各數とも著しく減少した之れは財界の不況のため一般事業界に及ぼす影響と思はれる向來求職者の比較的多數の減少のあつたのは労働者の他地方へ移動したるに因るものと思はれる。
 四、福岡地方職業紹介事務局管内

大阪地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (續)
昭和二年八月分

Table with columns: 職業紹介所別, 求人數 (男, 女, 計), 求職者數 (登錄數, 再來數), 紹介狀交付數, 就職者數. Includes sub-headers for 和歌山市, 徳島市, 香川, 愛媛, 高知, and a total row for 大阪地方合計.

福岡地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (十六箇所)
昭和二年八月分

Table with columns: 職業紹介所別, 求人數 (男, 女, 計), 求職者數 (登錄數, 再來數), 紹介狀交付數, 就職者數. Includes sub-headers for 山口, 福岡, 長崎, 佐賀, 熊本, 宮崎, 鹿兒島, and a total row for 福岡地方合計.

大阪地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (五十五箇所)
昭和二年八月分

Table with columns: 職業紹介所別, 求人數 (男, 女, 計), 求職者數 (登錄數, 再來數), 紹介狀交付數, 就職者數. Lists 55 specific job introduction offices and includes a total row for 小計.

昭和二年一月至六月 道府縣外職業紹介成績

管轄別	取扱い道府縣別	道府縣別	求人数	紹介件数	就職者数	管轄別	取扱い道府縣別	道府縣別	求人数	紹介件数	就職者数			
名古屋地方職業紹介事務局管内	愛知	三	8	4	4	福岡地方職業紹介事務局管内	山口	福	1,068	39	29			
		岐	1	1	1			小	1,068	39	29			
		富	3	—	—			福岡	神	1	1	1		
		山	10	6	1				奈	2	2	2		
		岐	1	—	—				大	2	2	2		
	新	3	2	—	京		9		7	7				
	宮	26	13	6	東		1		1	1				
	岐阜	愛知	大	115	37		32	福岡	福岡	廣	5	5	5	
			京	4	2		2			島	2	—	—	
		小	137	39	34		朝			1	1	1		
		静岡	愛	29	16		13			兵	2	—	—	
			神	17	15		14			佐	1	1	1	
			奈	12	2		2		小	24	20	20		
		石川	大	1	—		—		長崎	福岡	福	30	3	3
			東	17	16		13				長	2	—	—
			神	12	2		2				崎	9	1	1
			大	3	1		1				支	5	1	1
			小	62	34		30				大	1	1	1
		富山	東	18	19		10		佐賀	福岡	滿	9	8	7
			富	10	—		—				朝	3	2	1
大			26	2	2	兵	21				15	4		
京			2	—	—	佐	1				1	1		
神	1		—	—	大	1	1	1						
愛	2		1	1	宮	2	—	—						
兵	1		1	1	熊	3	3	3						
新	5		2	1	東	10	2	2						
福	1		—	—	山	1	2	2						
盛	1		—	—	州	1	1	1						
三重	東	1	—	—	鹿兒島	福岡	小	101	43	26				
	京	1	—	—			兵	3	3	3				
	都	11	5	5			大	106	88	82				
	石	3	4	2			福	29	29	29				
	大	15	37	20			長	3	3	3				
名古屋地方合計	大	東	5	3	3	四	地方	朝	142	124	118			
		愛	24	11	11			大	33	26	25			
	京	50	3	3	福			2	2	2				
	兵	1	1	1	福			27	27	27				
	小	80	18	18	兵			15	13	15				
	名古屋地方合計	大	5	3	3			益	19	19	17			
		愛	24	11	11			兵	5	5	5			
	名古屋地方合計	京	50	3	3			福岡地方合計	地方	大	105	95	91	
兵		1	1	1	福	2	2			2				
小		80	18	18	長	1	—			—				
名古屋地方合計	大	18	19	10	四	地方	崎	1,440	321	284				
	富	10	—	—			大	4,671	1,436	1,199				
	大	26	2	2			崎	101	43	26				

昭和二年一月至六月 道府縣外職業紹介成績

管轄別	取扱い道府縣別	道府縣別	求人数	紹介件数	就職者数	管轄別	取扱い道府縣別	道府縣別	求人数	紹介件数	就職者数	
大阪地方職業	大阪	朝	146	139	127	大阪地方職業	大阪	大	63	61	61	
		岐	2	2	2			阪	2	2	2	
		東	15	13	11			庫	2	2	2	
		奈	37	35	32			都	2	2	2	
		京	11	8	8			岡	2	2	2	
		滋	3	3	3			口	5	5	5	
		大	1	1	1			賀	1	1	1	
		長	2	2	2			山	4	4	4	
		兵	50	26	17			京	1	1	1	
		山	5	5	5			東	80	78	78	
	北	1	1	1	京都		京都	大	14	4	4	
	海	3	3	3				兵	1	1	1	
	奈	4	3	3				東	3	2	2	
	野	1	1	1				愛	3	3	3	
	井	1	1	1				小	21	10	10	
重	2	2	2	兵		1		1	1			
馬	1	1	1	小		1		1	1			
堀	2	2	2	徳島		徳島		兵	16	1	—	
岡	1	1	1					大	62	2	1	
取	5	5	4					京	13	2	1	
知	1	1	1		關		1	—	—			
山	2	3	1		東		5	—	—			
兵庫	兵庫	東	6	6	6	徳島	徳島	北	5	—	—	
		京	2	2	2			大	5	—	—	
		鳥	3	3	3			廣	1	—	—	
		都	2	2	2			支	2	—	—	
		賀	1	1	1			小	17	5	2	
	大阪	香	1	1	1		愛媛	愛媛	兵	4	3	1
		大	75	20	13				大	10	2	2
		宮	1	1	1				東	25	5	5
		岡	2	2	2				京	5	3	3
		山	1	1	1				岡	1	—	—
大阪	神	奈	2	2	2	奈良	奈良	大	5	—	—	
		福	1	1	1			京	1	—	—	
	岐	3	3	3	岡山		岡山	三	1	—	—	
	良	1	1	1				小	7	—	—	
	井	31	31	31				大	30	—	—	
阜	3	3	3	高知	高知	愛	10	—	—			
分	2	2	2			小	40	—	—			
岡	3	3	3	高知	高知	大	2	2	2			
崎	3	3	3			小	2	2	2			
道	3	3	3			大	2	2	2			
大阪	大阪	小	140	85	78	大阪	大阪	小	2	2	2	
		京	15	2	1			大	2	2	2	
		都	5	—	—			阪	—	—	—	
大阪	大阪	大	20	2	1	大阪	大阪	大	758	453	411	
		阪	—	—	—			阪	—	—	—	

昭和二年七月營利職業紹介月報 (府縣別及職業別)

地務局別	道廳及府縣	求人数			求職者数						紹介件数			就職者数			營業者数		
		男	女	計	登録		再来		男	女	計	男	女	計	男	女		計	
					登	再	来												
東京地方職業紹介事務局管内	北海道	1,315	15	1,330	1,923	62	1,985	8	—	8	1,904	62	1,966	1,840	57	1,897	185	140	
	東京都	17,183	11,203	28,386	11,964	8,507	20,471	5,157	2,501	7,658	15,018	9,916	24,934	4,933	4,448	9,381	343	308	
	神奈川	417	894	1,311	383	717	1,100	132	130	262	301	667	968	198	523	726	53	49	
	埼玉	111	134	245	107	132	239	9	8	17	107	132	239	107	131	238	98	79	
	千葉	169	218	387	166	231	397	9	9	18	143	214	357	143	214	357	67	43	
	茨城	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	栃木	14	16	30	8	9	17	—	—	—	7	10	17	7	10	17	16	15	
	群馬	86	46	132	78	35	113	1	1	2	70	36	106	70	36	106	23	17	
	山梨	1,399	864	2,263	1,170	799	1,969	238	183	421	1,241	799	2,040	1,109	721	1,830	85	67	
	長野	1	24	25	1	17	18	—	5	5	1	22	23	1	22	23	47	6	
	新潟	42	29	71	36	21	57	1	—	1	36	21	57	25	19	44	10	8	
富山	95	39	134	74	37	111	3	4	7	74	38	112	74	38	112	55	30		
石川	30	20	50	30	20	50	6	—	6	30	20	50	30	20	50	15	8		
福井	139	117	256	130	105	235	5	4	9	130	105	235	130	105	235	72	44		
岐阜	8	5	13	5	5	10	—	—	—	5	5	10	5	5	10	11	4		
計	21,009	13,611	34,624	16,075	10,937	26,772	5,569	2,845	8,414	19,067	12,041	31,114	8,672	6,353	15,026	1,342	852		
大阪地方職業紹介事務局管内	大阪府	10,579	12,733	23,312	9,599	10,311	20,502	3,819	2,975	6,794	9,970	11,305	21,776	5,777	6,587	12,364	326	309	
	京都府	701	2,407	3,108	891	1,927	2,818	288	605	893	842	2,043	2,835	347	1,284	1,631	127	109	
	兵庫県	2,137	4,092	6,229	1,942	3,594	5,536	850	1,514	2,364	1,453	3,279	4,732	1,074	3,042	4,116	200	167	
	奈良県	125	177	302	156	144	300	13	12	25	91	127	218	87	124	211	70	70	
	和歌山県	18	34	52	16	34	50	—	4	4	16	34	50	16	33	49	38	11	
	徳島県	8	5	13	7	11	18	1	5	6	3	4	7	3	4	7	19	15	
	香川県	10	9	19	10	9	19	—	—	—	10	9	19	10	9	19	8	8	
	愛媛県	65	28	93	33	23	61	2	—	2	29	17	46	29	17	46	70	40	
	高知県	97	189	286	99	173	263	1	10	11	63	16	229	52	133	185	39	27	
	山口県	73	193	271	142	243	335	4	40	44	33	147	180	20	113	133	32	26	
	広島県	85	67	152	77	78	155	1	6	7	72	61	133	71	59	130	65	33	
岡山県	53	60	113	49	50	99	7	6	13	55	56	111	55	56	111	171	50		
福岡県	19	70	89	19	71	89	1	1	2	18	70	88	18	70	88	53	13		
計	13,966	20,077	34,036	13,036	17,326	30,236	4,987	5,178	10,165	12,655	17,812	30,474	7,559	11,351	19,090	1,313	882		
名古屋地方職業紹介事務局管内	愛知県	1,067	1,249	2,316	895	1,132	2,027	125	531	656	85	1,241	2,099	581	1,128	1,709	88	60	
	岐阜県	71	236	307	58	228	286	19	28	47	53	223	276	52	223	275	93	39	
	静岡県	23	150	173	37	147	184	—	10	10	22	142	164	16	122	138	102	33	
名古	33	113	146	21	108	129	—	23	23	15	101	116	8	75	83	72	28		
石川	227	412	639	104	235	339	5	25	30	69	247	316	59	233	292	50	38		
計	1,421	2,160	3,581	1,115	1,900	3,015	149	617	766	1,017	1,954	2,971	716	1,781	2,497	405	198		
福井県内	山梨	59	21	80	66	20	86	—	—	—	66	20	86	66	20	86	13	9	
	福井	1,072	391	1,463	1,022	396	1,418	27	22	49	903	391	1,294	848	341	1,189	199	82	
	新潟	112	9	121	57	7	64	3	—	3	57	7	64	56	7	63	8	7	
	富山	2	10	12	7	9	16	—	—	—	3	7	10	3	7	10	2	2	
	石川	—	1	1	—	1	1	—	—	—	—	1	1	—	1	1	29	1	
	福井	12	7	19	4	7	11	1	—	1	4	7	11	4	7	11	22	9	
	岐阜	15	43	58	14	39	53	—	—	—	12	27	39	12	27	39	84	11	
	長野	10	8	18	35	32	67	1	—	1	22	12	34	1	1	2	3	1	
	山梨	3	1	4	4	1	5	—	—	—	4	1	5	3	1	4	3	3	
	計	1,285	491	1,776	1,209	512	1,721	32	22	54	1,071	473	1,544	993	412	1,405	313	122	
	合計	37,681	36,336	74,017	31,435	30,363	61,804	10,737	8,662	19,399	33,810	32,238	66,103	17,940	20,077	38,017	5,384	2,654	
工業及建築	2,510	330	2,850	1,997	233	2,273	832	40	872	2,080	250	2,330	1,120	208	1,328	—	—		
土木	3,575	130	3,705	2,394	144	2,538	135	5	140	2,028	93	2,121	1,690	49	1,739	—	—		
商	14,659	4,705	19,364	11,490	3,662	15,152	5,207	1,237	6,444	13,931	3,915	17,846	5,149	2,086	7,235	—	—		
農	1,713	1,305	3,018	1,479	1,280	2,759	249	203	452	1,560	1,232	2,792	1,433	1,168	2,601	—	—		
林	484	17	501	1,268	61	1,329	20	—	20	1,265	69	1,334	1,199	63	1,262	—	—		
水産	2,178	31	2,209	1,526	35	1,561	672	5	677	1,744	38	1,782	1,309	27	1,336	—	—		
通信	7,234	27,348	35,082	6,520	25,714	29,894	1,430	6,353	7,783	6,522	26,074	31,596	3,786	15,325	19,109	—	—		
運輸	5,328	1,970	7,298	4,761	1,530	6,291	2,192	819	3,011	4,680	1,622	6,302	2,254	1,153	3,407	—	—		
内使用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
戸籍	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
合計	37,681	36,336	74,017	31,435	30,363	61,804	10,737	8,662	19,399	33,810	32,238	66,103	17,940	20,077	38,017	—	—		
日雇労働者	18,860	924	19,784	21,617	962	22,579	—	—	—	18,726	713	19,439	—	—	—	—	—		

備考 日雇労働者ノ府縣別ハ省略ス

昭和二年自一月至六月家庭職業(内職)紹介成績

職業紹介所別	職業別	求人	求職者	紹介	職業紹介所別	職業別	求人	求職者	紹介	
		数	数	件数			数	数	件数	
東京市大塚職業紹介所	裁縫	10	8	8	京都市中央職業紹介所	和服裁縫	20	13	12	
	玩具	5	2	2		和服裁縫	12	10	10	
	製物	6	2	2		和服裁縫	3	3	3	
	小計	21	12	12		和服裁縫	45	31	30	
	愛国婦人會同人職業紹介所	ミシン掛	7	4		5	和服裁縫	2	2	2
		和服裁縫	89	82		82	和服裁縫	6	4	4
		ミシン掛	53	22		24	和服裁縫	5	4	4
		和服裁縫	10	8		8	和服裁縫	93	68	65
		紙洗	21	13		13	裁縫	22	13	13
		小計	180	129		132	裁縫	14	14	14
		淀橋町職業紹介所	毛糸編物	10		10	2	裁縫	74	40
糸裁縫			10	1	1	裁縫	110	67	67	
和服裁縫			—	—	—	裁縫	21	20	20	
小計			20	14	3	裁縫	9	12	9	
千駄ヶ谷町職業紹介所			和服裁縫	30	18	18	裁縫	1	1	1
	製物		30	18	18	裁縫	38	40	35	
	ミシン掛		10	6	6	大 阪 地 方 合 計	241	175	167	
	水引		15	9	9	神戶市中央職業紹介所	裁縫	10	4	4
	水引		20	18	18	裁縫	10	4	4	
	水引		20	31	25	裁縫	—	1	—	
	水引		20	13	18	裁縫	3	1	1	
	水引	15	8	8	裁縫	—	1	—		
	水引	10	7	7	裁縫	3	4	1		
	水引	20	11	11	裁縫	—	2	—		
	水引									

昭和二年八月賃銀概況 (商工省調査)

本月ニ於ケル十三都市賃銀指數ハ總平均 100.7 ニシテ之ヲ前月ノ 101.1 ニ比較スレバ四厘ノ低下ニ當リ調査種類五十二種中前月ニ比シ昂騰セルモノ十種、低下セルモノ十七種、保合ノモノ二十五種ナリ尙本月ノ總平均ヲ前年同月ニ比較スルトキハ一分七厘ノ低下ニ當ル。而シテ之ヲ十二分類別ニ示セハ次ノ如シ

業 種	都 市 別	東 京	大 阪	神 戸	京 都	名 古 屋	横 濱	廣 島	金 澤	仙 臺	小 樽	福 岡	新 潟	高 知	平 均	指 數		
																平 均	前 月	前 年
1	製絲女工	0.65	—	1.05	0.95	0.80	—	0.95	1.10	1.04	—	—	—	0.75	0.92	96	96	104
2	繅絲紡績女工	1.19	1.15	1.50	1.04	1.06	—	1.09	1.00	0.87	—	1.38	1.02	—	1.14	105	105	110
3	繅絲捻力女工	1.15	—	—	1.00	1.05	—	—	0.75	0.65	—	0.80	—	—	0.90	102	103	103
4	繅絲織造女工	—	1.22	1.95	0.80	1.12	—	0.72	0.79	0.80	—	1.29	0.53	0.53	0.93	101	102	109
5	繅絲手織女工	2.50	—	—	1.00	0.80	—	—	0.80	1.00	—	0.85	—	0.68	1.09	96	96	99
6	莫大小編男工	—	1.65	1.95	1.85	1.20	1.50	1.45	—	—	—	—	—	1.70	1.62	95	94	104
7	莫大小編女工	—	1.04	1.10	1.10	0.40	0.60	0.65	—	—	—	—	—	0.75	0.81	97	96	91
8	旋仕上造工	2.19	2.32	2.13	2.70	3.23	2.23	2.90	1.80	2.10	2.18	1.73	1.80	2.30	2.23	98	101	100
9	仕上造工	2.25	2.80	2.20	2.60	3.22	2.18	2.97	1.90	2.10	2.15	2.00	1.75	2.20	2.23	100	101	101
10	織造工	2.12	3.25	2.08	2.70	1.86	2.23	2.67	1.80	2.10	2.30	1.95	1.70	2.00	2.21	100	100	103
11	鍛冶工	2.06	1.80	2.24	2.70	3.50	2.12	2.25	2.20	2.10	2.15	1.95	1.70	2.00	2.21	102	103	105
12	木器工	2.34	2.43	1.82	2.70	4.40	2.36	2.52	2.50	2.50	2.43	1.80	2.00	2.48	105	105	104	
13	陶器工	2.00	2.23	1.50	2.80	2.05	3.00	—	1.00	1.80	—	2.50	—	1.80	2.07	104	104	106
14	硝子工	2.50	2.25	1.95	—	2.55	2.55	2.30	1.90	1.50	2.50	2.00	1.53	1.95	2.12	109	109	105
15	セメント製造工	2.98	1.45	2.40	—	1.50	—	—	—	—	—	—	—	1.70	2.01	98	97	90
16	煉瓦製造工	1.64	2.60	1.28	1.80	1.50	—	—	2.00	2.20	—	—	1.00	2.50	1.84	113	114	100
17	煉瓦製造工	2.10	—	1.60	3.00	—	1.80	1.35	2.00	2.50	—	1.95	—	1.20	1.94	95	95	98
18	製薬工	1.35	1.40	2.00	—	—	—	—	—	—	—	—	1.35	—	1.53	105	105	113
19	機寸製造男工	1.50	1.30	1.30	—	1.70	—	1.58	1.00	—	—	—	1.37	—	1.39	81	83	88
20	機寸製造女工	0.90	0.72	0.72	—	0.70	—	0.78	0.40	—	—	—	0.55	—	.68	87	87	79
21	押紙工	1.70	2.12	1.78	—	1.85	2.17	1.80	2.50	1.20	2.00	2.00	—	1.70	1.89	100	100	101
22	紙工	1.30	—	1.35	—	1.90	—	—	—	—	1.60	—	—	1.40	1.51	106	108	106
23	洋紙工	1.74	1.46	1.62	1.85	—	—	1.84	—	—	—	—	1.62	—	1.69	105	104	98
24	製革工	—	2.00	2.30	—	—	2.50	1.28	—	—	—	—	—	—	2.02	94	95	100
25	製粉工	1.77	1.70	1.59	—	2.20	2.01	—	—	1.30	1.79	—	1.20	—	1.70	101	100	103
26	清酒工	2.30	1.18	1.91	—	—	—	—	2.82	1.93	1.43	1.78	—	1.50	1.86	94	94	98
27	酒精工	2.50	2.17	1.47	1.60	2.00	2.25	1.92	1.43	1.93	1.53	1.23	1.40	1.80	1.79	111	111	120
28	醬油工	1.89	2.91	2.23	—	1.64	—	—	—	—	1.80	—	—	—	1.95	113	113	119
29	精製菓子工	2.17	1.60	1.92	2.00	1.25	2.00	1.20	1.90	1.50	1.70	1.33	1.50	1.20	1.64	99	101	106
30	罐詰工	—	1.85	—	1.40	2.30	1.64	1.48	—	—	—	—	—	—	1.73	89	89	104
31	洋服工	3.50	2.60	1.80	3.00	2.50	2.02	2.30	1.80	2.50	1.95	2.00	1.55	1.50	2.23	90	93	87
32	靴工	2.30	2.50	2.75	3.50	2.00	2.85	2.50	2.00	2.00	2.34	1.80	1.73	1.40	2.29	104	103	107
33	靴工	3.00	2.13	2.50	1.85	1.50	1.75	1.45	1.65	1.60	1.80	2.00	1.30	1.60	1.85	95	94	97
34	靴工	3.50	3.38	3.15	3.10	3.00	3.50	2.64	2.50	2.50	3.30	2.70	2.40	2.20	2.91	103	103	103
35	靴工	3.80	3.67	3.50	3.20	3.00	3.50	3.00	2.50	3.50	3.80	3.00	2.60	2.20	3.17	107	107	107
36	石煉瓦工	4.30	4.40	4.10	3.50	3.50	3.80	2.70	3.00	3.00	3.80	3.00	2.70	2.50	3.41	102	102	101
37	煉瓦工	3.70	3.50	3.25	3.40	3.40	3.80	2.80	3.00	3.50	3.80	3.00	2.50	2.50	3.24	98	98	100
38	煉瓦工	3.80	4.40	3.40	3.20	4.50	3.60	3.00	2.80	2.50	3.80	3.00	2.60	3.50	3.39	102	101	103
39	煉瓦工	2.80	3.00	3.25	3.00	2.50	3.50	3.00	2.50	3.00	2.70	2.00	2.30	2.27	103	108	111	
40	煉瓦工	3.30	2.50	2.60	2.60	1.70	2.95	2.30	2.20	2.00	2.07	2.50	1.65	1.50	2.30	99	100	100
41	指漆工	2.60	3.00	2.50	2.70	2.70	3.00	1.30	1.80	2.20	2.50	2.20	2.30	2.70	2.39	98	98	101
42	指漆工	3.00	2.30	2.50	2.30	1.10	2.00	1.20	2.00	1.80	2.25	2.30	1.55	1.60	1.99	100	100	105
43	指漆工	—	1.92	1.53	—	1.80	1.19	—	—	—	—	—	1.65	1.50	1.60	117	117	110
44	指漆工	3.50	3.20	2.50	3.20	2.70	3.00	2.40	2.50	2.00	2.50	2.30	1.60	1.80	2.57	105	108	103
45	指漆工	3.20	2.55	2.65	2.80	2.50	3.10	2.35	1.90	2.20	2.00	1.65	1.30	1.80	2.29	107	107	105
46	製本工	2.50	2.40	1.80	2.70	2.00	2.50	1.60	1.80	2.00	2.00	1.80	1.50	2.00	2.05	103	103	104
47	製本工	2.92	2.50	2.35	2.80	2.00	3.00	2.50	1.80	2.80	2.70	1.63	.70	2.00	2.28	87	91	93
48	日傭男	1.82	2.20	2.00	2.50	2.40	2.00	1.80	1.75	2.00	1.65	2.00	1.30	1.65	1.97	94	95	97
49	日傭女	1.15	1.10	1.20	1.20	1.00	1.20	1.00	1.10	1.00	1.05	1.00	0.90	0.90	1.06	97	102	04
50	漁	1.17	2.00	2.15	—	1.60	—	1.80	—	—	1.77	—	1.90	1.80	1.77	104	103	98.2
51	*下 男	18.00	24.00	20.00	18.00	18.00	20.00	13.00	10.00	17.00	15.00	14.00	15.00	10.00	16.1	100	100	105
52	*下 女	15.00	17.00	15.00	15.00	15.00	13.00	11.00	11.00	10.00	12.00	12.00	10.00	7.00	12.5	106	107	111

備考 *ハ普通ノ給料月額ヲ示シ食費、手當、其ノ他ノ貨物給與ヲ含マス

昭和二年十月廿二日印刷
昭和二年十月廿四日發行

中央職業紹介事務局
電話丸の内二八六七番

印刷所 一 成社印刷所
東京市京橋區北橋町八番地
電話京橋八一三番

終

